

第2期就任の

ごあいさつ

2nd stage 重点政策

1. 将来に責任を持つ
行財政改革
2. 安心して
暮らし続けられるまち
3. 市民の安全を守るまち
4. 次世代が
夢と希望を持てる
郷土愛を育むまち
5. 人が集まる
元気で活力あるまち



10月26日に行われた新城市長選挙で、下江洋行氏が再選しました。これにより、11月13日から第2期下江市政がスタートしました。

人口減少に負けない、 元氣な新城市の実現に向けて

このたびは、多くの市民の皆さまによる温かいご支援のもと、2期目の市政を担わせていただくことになりました。改めて重責に身の引き締まる思いであります。引き続き、市長としての責務を全うしてまいります。

1期目の4年間の取り組みとして、学校給食センターの施設整備を推進し、新城市の未来を担う子どもたちに、安心安全な給食を継続的に安定して提供できる体制を整えました。また、中学校への少人数学級の導入、子ども医療費の無償化、こども園の入園基準の拡大、児童クラブの時間延長など、子育て世代と子どもや若者を応援する施策を実施してまいりました。そして、まちの活力創出につながる事業や、市民の暮らしの安心と利便性向上に向けた各種の取り組みを推進してまいりました。

2期目を迎えるにあたり、引き続き

き「人口減少に負けない、元氣な新城市の実現」に向けて、5つの分野にわたる47項目の重点政策を掲げました。例えば、雇用と税収の確保につながるよう産業基盤を強化すること、まちの中心核における集住と魅力づくり、関係人口のさらなる創出をまちの活力に繋げていくことなど、人口減少に耐え得る地域の社会経済の変革に向けての取り組みに力を入れてまいります。

今後とも、安心して暮らし続けることができる郷土愛を育むまちづくりを進めてまいりますので、一層のご理解とご協力をお願いいたします。

新城市長

下江洋行

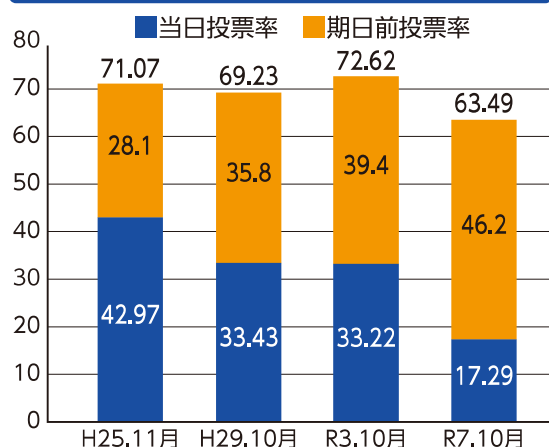
新城市長選挙及び 新城市議会議員一般選挙の開票結果

問合せ ▶ 市選挙管理委員会(Tel.23-7617) ホームページID 912967769

任期満了に伴い、新城市長選挙および新城市議会議員一般選挙が令和7年10月26日に市内27カ所の投票所で行われ、新城小学校体育館で即日開票されました。市長選挙には現市長の下江洋行氏と元市議のカーランド陽子氏が立候補し、市議会議員一般選挙には定員18人に対し、19人が立候補しました。

任期は、令和7年11月13日から令和11年11月12日までの4年間で。

市長選の投票率の推移



新城市長選挙開票結果(得票数順)

23:10 終了

結果	候補者氏名	得票数	党派など
当選	下江ひろゆき	13,676	無・現
	カーランド陽子	8,559	無・新

当日有権者数：35,387

得票総数：22,235 無効・その他：234

新城市議会議員一般選挙開票結果(得票数順)

23:45 終了

結果	候補者氏名	得票数	党派など
当選	竹下 修平	1,863	無・現
当選	加藤 りょうい	1,564	無・新
当選	佐宗 たつとし	1,534	無・現
当選	小林 ひでのり	1,503	無・現
当選	あさお ようへい	1,477	日本共産党・現
当選	中西 ひろあき	1,443	無・現
当選	丸山 たかひろ	1,418	無・現
当選	鈴木 たけよし	1,404.265	公明党・現
当選	おさだ 共永	1,370	無・現
当選	はなばたけ しほ	1,340	無・新
当選	鈴木 たつお	1,074.734	無・現
当選	山田 たつや	1,022	無・現
当選	ふるせ 剛	901	国民民主党・新
当選	柴田 けんじろう	844	無・現
当選	たきかわ 健司	816	無・現
当選	白頭 きよし	721	日本共産党・新
当選	今泉 よしたか	697	無・現
当選	村田 こうすけ	667	無・現
当選	松本 きみのり	497	無・新

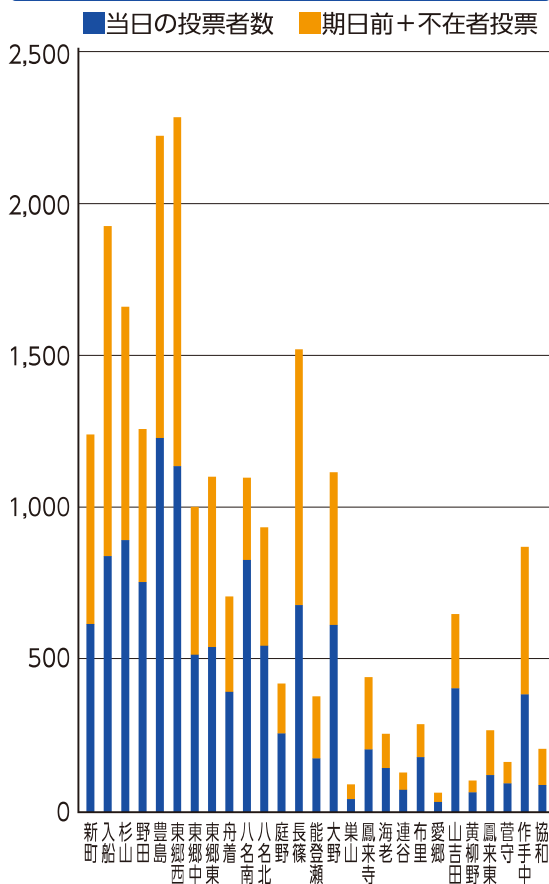
当日有権者数：35,387

得票総数：22,155.999 無効・その他：313

按分によって切り捨てられた票：0.001

※按分票があるため、小数点以下の票が存在します。

各投票所の投票者数



移住対策で 分かった 空き家の需要



問合せ ▶ 企画調整課(Tel.23-7620)
都市計画課(Tel.23-7640)

ホームページID 352158512

新都市を移住の候補地としている方が大勢います。
その移住希望者の多くは空き家を探しています。

さまざまな移住施策により移住希望者が増えています！

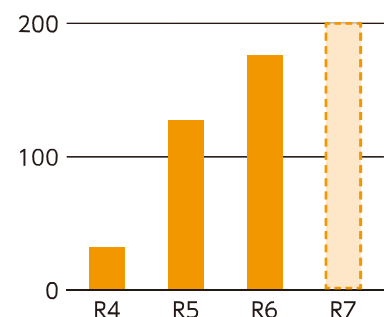
市では令和4年度から移住施策に力を入れ、次のような施策を実施しています。

- 市役所に移住相談窓口を設置
- 移住定住ポータルサイトを開設
- インスタグラムで魅力発信
- 移住定住協力事業者登録制度
- 移住定住不動産情報サイト開設
- 移住オンライン相談会開催
- 県外のイベントなどでシティプロモーション活動 など

これらの活動の結果、移住に関する相談件数も年々増加しています。



Instagram ▶



▲移住相談件数

移住希望者から見た新都市の魅力

市に興味を示していただく方の多くが「自然の豊かさ」を気に入ってくれています。新城地区、鳳来地区、作手地区それぞれの「山や川との距離感が良い」「都市部とのアクセス」「家庭菜園が楽しめる」などといった声を多くいただいています。

移住希望者は空き家を探しています

移住するには、仕事や子育て環境、病院・学校への距離など、人によって条件はさまざまですが、最も必要なのは「住まい」の確保です。市街地から離れるとアパートなどの借家は少なくなるため、移住希望者の多くが「空き家」を探しています。空き家を探している方の多くは、安価で小規模な住宅を探しています。市内に空き家は多くありますが、紹介できる空き家は少なく、需要(移住希望者)と供給(空き家)のバランスが合っていないのが現状です。

空き家物件を募集しています

すぐに住める状態の空き家を所有者されている方は、空き家の有効活用を検討してみてもいかがでしょうか。

また、地域の方で、空き家の管理で所有者が来られた際に、空き家の活用に困っていませんか、「市役所に相談してみてもいい？」とお声掛けいただけると助かります。

※空き家といっても所有者の方の財産ですので、強要はしないようにお願いします。

まずは市役所にご相談ください！

「財産」であるはずが、住めなくなってしまうと、「負の財産」へと変わってしまいます。価値があるうちに有効活用をご検討ください。

｜空き家情報を市が運営する移住ポータルサイトで紹介できます！｜

不動産事業所が管理している不動産情報(建物のみ)を掲載しています。移住を希望される方の多くが本市の地域(場所)が分からないため、地域毎に物件を探すことができるようにしました。本市独自の移住に特化したサイトにも関わらず、1日平均25～30件のアクセスがあります。



ポータルサイト▶



｜市役所へ相談した際の流れ｜



｜こんな悩みを抱えていませんか？｜



どうせ、こんな古い家なんて売れないよな…

諦めている方もいますが、古い家でも魅力的に感じる方はいます。



片付けができないなあ

協力事業所の中には片付けを請け負う事業所があります。費用負担は、空き家の売却価格で対応してくれる事業所もあります。



住めるけど修繕しないとなあ

多少の修繕をしなければならぬ住宅の場合、DIY(自分で修繕)を楽しむ方もいます。



仏壇があるからなあ

後継者の方が遠方にいる場合や住宅を売却する場合、永代供養される方も増えています。



空き家を放置すると…



法律に基づく**特定空家等**になってしまうかも…

空き家のリスク

所有者に①売却する、②賃貸する、③解体する、④自分で管理するの4つから検討していただくこととなります。空き家は、管理せずに放置している

空き家になってしまったら？

と、急速に老朽化が進みます。「いつか誰かが使うかも」という方は放置することなく、細やかな管理をお願いします。

空き家を放置しておくと、強風などでトタンや瓦が落下したり、外壁が倒壊して第三者にケガを負わせてしまったりする危険性があります。もし、ケガなどの被害を与えてしまった場合、「土地の工作物等の占有者及び所有

者の責任」により、空き家の所有者が損害賠償責任を負う場合があります。また、空き家を放置したことにより劣化が進むと、法律に基づき行政指導や行政処分を受ける場合もありますので、ご注意ください。

法律の専門家による空き家相談

ホームページID 185865285

空き家問題110番

空き家に関するお悩みに弁護士が電話でお答えします。相談は無料です(電話料金は相談者負担)。空き家に関するお悩みがある方は、この機会にご相談ください。

日時 ▶ 12月8日(月)10:00~16:00

電話 ▶ 052-223-2355

問合せ ▶ 都市計画課(Tel.23-7640)



できることから始めましょう

いつか我が家も空き家となってしまう可能性があると感じている方は、家族や親族に将来の活用方法について相談してみてもいかがでしょうか。空き家の発生を防ぐ第一歩に繋がります。話し合いの結果、第三者へ活用してもらうことになった場合、少しずつ不用品な家財の片付けを行うことをおすすめします。



新城市制20周年記念式典を 開催しました

～新城で紡ぐ、こどもと未来のきらめき～

問合せ ▶ 秘書人事課(Tel.23-7618)

令和7年10月1日に新城市は市制20周年を迎え、10月4日(土)に新城文化会館で記念式典を開催しました。
式典開催に際し、新城労務対策協議会から寄付をいただきました。

オープニングは 迫力ある和太鼓演奏

式典は鳳来中学校の和太鼓部「子ども陣太鼓」の演奏から始まりました。続いて、長篠陣太鼓と市内在住の若手書道家 潤玲鳳さんによるパフォーマンスが行われ、力強い演奏と書を披露していただきました。潤さんの書は市役所1階情報カフェに展示されました。



994人が参加

衆議院議員や愛知県知事、愛知県議会議員、県内の首長など多くの来賓の方、市民の皆さんにお越しいただきました。下江市長は「改めて市民の皆さまの温かいご支援に感謝し、新城の煌めく未来について、共に考え、次の10年、20年に向けて、持続可能で、安心・安全で、誰もが暮らしやすい新城を築いてまいります」と式辞を述べました。

市制20周年記念動画
市が誕生してからの20年間を新城地区、鳳来地区、作手地区に焦点をあて、歩みを紹介しています。市公式YouTubeで見ることができます。



市制20周年記念誌
市の20年の歩みを振り返るために、新城市20周年記念誌を作成し、広報しんしろ「ほのか」10月号に折り込み各戸配布しました。市ホームページでも見ることができます。





マヂカルラブリー村上さんの トークショー

司会を務めていただいた市内在住でエフエム豊橋ラジオパーソナリティのモエモエさんと、市観光大使のマヂカルラブリー村上さんのトークショー。村上さんは子どもの頃の思い出として、川でどこまで遠く流されるか友だちと競った話などを披露し、会場は笑い声で包まれました。

しんしろ星の子合唱団の合唱

3歳から80代までが所属するしんしろ星の子合唱団が新城東高校出身のピアニスト谷川尚弘さん(友情出演)の演奏で「気球に乗ってどこまでも」「瑠璃色の地球」「夢をかなえてドラえもん」「ケセラセラ」を披露しました。最後はしんしろ星の子合唱団が作詞し、桃井聖司さんが作曲した新城市の歌「きらめけ☆しんしろ」をマヂカルラブリー村上さんと一緒に歌唱しました。ラップパートではBEAT & REXのダンスとも共演しました。合唱団の歌声に会場からは大きな拍手が送られました。



星の子合唱団の歌声が
聞けて良かった！



村上さんのトークショーが
面白かった



参加した方にインタビュー

令和7年度 新城市功労者表彰

問合せ▶秘書人事課(Tel.23-7618) 教育総務課(Tel.23-7633)

新城市功労者表彰では、多年にわたり市民の福祉向上や
市政の振興・発展などに貢献した個人、団体を表彰します。(敬称略)



やまざき あきひで
山崎 章秀

(庭野)

多年にわたり保護司として社会復帰を目指す方々の支援をされ、地域の社会福祉、民生の安定などに貢献されています。

公益功労表彰

文化・社会福祉・防災など各分野で
長年にわたり活躍された方々に贈られます。



さとう かつひこ
佐藤 勝彦

(東新町)

多年にわたり新城防火協会会長として、協会の運営および発展に寄与し、防火対策の推進と地域住民の防火意識の高揚に尽力されました。



わたひき よういち
綿引 洋一

(浜松市)

多年にわたり新城市市民病院院長・名誉院長の要職に就き、市民病院の存続に尽力し、市の振興発展および保健衛生の推進に貢献されました。



かとう ひろかず
加藤 博和

(名古屋市)

多年にわたり新城市地域公共交通会議副会長として、専門的立場から助言・支援を継続し、市の地域交通の発展に貢献されています。



たなか まさよし
田中 昌克

(上吉田)

多年にわたり新城市消防団副団長などの要職を歴任し、団員の統率と消防活動の強化充実に力量を発揮され、後継者の模範となり、新城市消防団の発展に尽力されました。

感謝状贈呈

市民福祉の向上および市政の発展に
長年にわたり貢献された方々に贈られます。

社会福祉、民生の安定などに貢献

前澤 このみ（新城市社会福祉協議会会長）
加藤 貞一郎（民生委員・児童委員）
稲垣 孝治（保護司）
清水 孝和（民生委員・児童委員）
熊谷 則之（民生委員・児童委員）
小林 幸雄（保護司）
夏目 安勝（民生委員・児童委員）
菅沼 善子（人権擁護委員）
今泉 千秋（行政相談委員）

保健、医療、衛生などに貢献

愛知県健康づくりリーダー新城支部

交通の安全、治安の維持、災害の防護、人命の救助などに貢献

夏目 厚（消防団新城分団分団長）
山田 敏行（消防団山吉田分団分団長）
竹川 繁貴（消防団鳳来分団分団長）
加藤 伸祥（消防団八名分団分団長）

公益のため市に 多額の私財を寄附

藤野 章一
株式会社豊川工機

奇特篤行者で 特に市民の模範となる者

夏目 弘子（ボランティア活動）

市行政、市民生活などに 優れた功績のあった者

鈴木 誠（新城市市民自治会議会長）
鄭 智允（新城市男女共同参画審議会会長）
鈴木 孝浩（若者議会）
新城市女性防火クラブ
しんしろ男女共同参画フォーラム実行委員会

教育委員会表彰

教育・学術・文化やスポーツなどの振興発展に
長年にわたり貢献された方々に贈られます。

加藤 久夫 (名古屋市)



従来表現の難しかった貝類の軟体部を模型で表し、体の特徴を学ぶことができる画期的で緻密な資料を作成・寄贈し、学術文化の向上に貢献されました。

川瀬 基弘 (一宮市)



従来表現の難しかった貝類の軟体部を模型で表し、体の特徴を学ぶことができる画期的で緻密な資料を作成・寄贈し、学術文化の向上に貢献されました。

安形 恭悟 (東新町)



U23男子ソフトボールアジアカップに出場し優勝という成績を収めスポーツ振興に貢献されました。

小林 由依菜 (杉山)



第1回全世界フルコンタクト空手道選手権大会に出場しベスト8という成績を収めスポーツ振興に貢献されました。